

コズミックワンダーと工藝ぱんくす舎 「ノノ かみと布の原郷」



作者不詳《上講武の敷布》(部分) 藤、昭和初期、個人蔵 撮影:仲川あい
島根県松江市鹿島町の山間部、上講武では藤織りの習俗が記録された

会期：2021年3月20日（土・祝）～5月16日（日）

会場：島根県立石見美術館 展示室C

主催：島根県立石見美術館、国立新美術館、読売新聞社、
しまね文化振興財団、日本海テレビ、山陰中央新報社、中国新聞社、
文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会
後援：NHK松江放送局、芸術文化と触れ合う協議会

ひとくちに「日本」と言えば見えにくくなるが、東西南北に長く伸びるこの国は、実際には多様な風土を持った個別の地域の集合体である。それぞれに特徴的な地形や気候や植生があり、それに根ざした暮らしがある。かつては、どの地域の人々の営みにも共通して、自然環境に神性を見出し、敬意をはらって調和的に過ごす精神性があった。現在の便利な暮らしの中であっては感取しにくい「豊かさ」を支える自然と人との関係があった。

本展は、紙と水を手がかりに日本人の自然観・宇宙観を再考するプロジェクトを手がけてきた「コズミックワンダーと工藝ぱんくす舎」を招聘し、開催する島根会場特別企画。この度の企画では、手漉き和紙に加え、江戸中期に木綿が普及する以前、一般の人々が暮らしの糧とした藤や楮(コウゾ)、大麻、苧麻(チョマ)、楡(シナ)、葛、オヒョウ、芭蕉(バショウ)などの「自然布」に注目し、紙と布から日本各地の特性や人々の暮らし、精神性を見つめる。和紙や「自然布」にまつわる文献調査、フィールドワークを通して考察を重ね、その成果は衣服や工芸品として形にし、着想源とした文化財(古器や布)と併せて展示する。また、新作はパフォーマンスにより披露し、その世界観を総合的に示す。

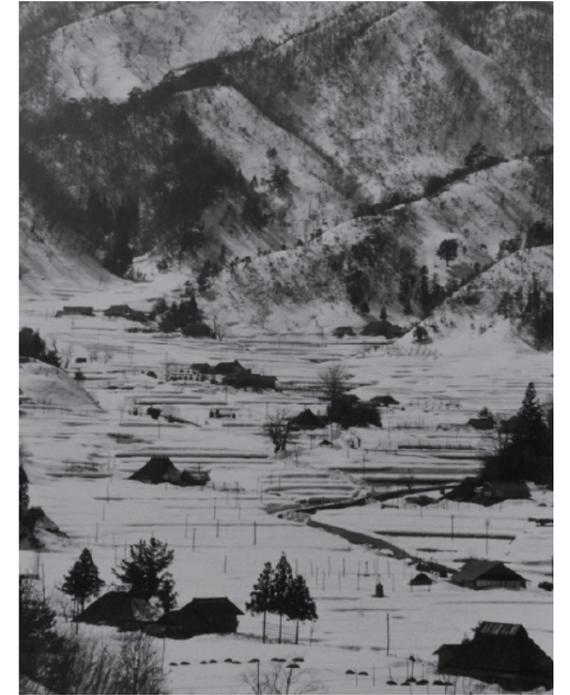
自然環境が大きな変動を続けている今、自然と人間との関係は再考すべき段階に入っている。人の生き方を根幹で支える精神もまた、在り方が問われている。新たな「人間精神」ともいべきものの創造が希求されている中、本展はそうした関心に一つの答えを示すことを目指している。

【タイトルとした「ノノ」ということばについて】

「ノノ」とは、日、月、神、仏などを尊ぶ言葉。また、京都府丹後の藤織りの里、上世屋では藤布のことを親しみ込めて「ノノ」と呼ぶ習わしがある。今回その価値や美しさを再考しようとする楳、オヒョウ、芭蕉などは、人びとの暮らしに寄り添う素材でありながら、「神と通じる草木」として神事に用いられてきた。そうした草木を人の手を介して衣服という形にし、纏うことに、自然や宇宙と一体になるようなイメージも込められている。

本企画のポイント

- * 手漉き和紙はもちろん、北海道のオヒョウ、沖縄の芭蕉、京都・島根の藤、徳島の楳や楮、苧麻などを調査対象とする。
- * 織物の作例や文献、出土品調査、またそれぞれの素材が伝えられている土地のフィールドワークを実施し、かつてあった地域の風土と調和した特色豊かな日本各地の暮らし、人々の自然観・宇宙観を想像する。
- * コズミックワンダーと工藝ぱんくす舎が、2015年から発表を続けてきた、紙と水を手がかりに日本人の自然観・宇宙観を再考するプロジェクトの第4弾。詳細は略歴を参照。



隅田正三《大井谷の冬景色》1971年 撮影:隅田正三
冬のあいだ紙を漉き、紙布を作っていた島根県浜田市の山間部、金城の大井谷



工藝ぱんくす舎《鬼怒沼の髪すき沼》2020年、撮影:前田征紀
山の竜宮といわれる栃木県鬼怒沼。乙姫のはたおり伝説がのこる



工藝ぱんくす舎《木頭村 那珂川での楮さらし》2020年 撮影:前田征紀
山深い徳島県那珂郡那珂町木頭には、太布作りが現在も継承される

コズミックワンダー

1997年、前田征紀を主宰として設立。東京・南青山に「Center for COSMIC WONDER」を開設、活動と発表の拠点とする。「精神に作用する波動」としての衣服、美術、書籍など多岐にわたる表現を領域を超えて展開。2016年より京都・美山の重要伝統的建造物群保存地区の古民家と工場跡を製作スタジオにする。2015年「ミエルかみ」展(京都・gallery 白田)におけるパフォーマンス「かみのひかりのあわ 水会」を皮切りに、工藝ぱんくす舎と共に作品制作・発表を開始。2017年に「COSMIC WONDER 充溢する光」(島根県立石見美術館)を、2019年に「COSMIC WONDER Harmonic Meditation」(香港・Taka Ishii Galley)を開催。

工藝ぱんくす舎

前田征紀と石井すみ子の精神の空間を創造する美術ユニット。2015年パフォーマンス「かみのひかりのあわ 水会」(gallery 白田)、2016年「お水えい わみのかみとみず」展(島根県立石見美術館)、2017年「かみ」展(銀座・資生堂ギャラリー)を発表。

【問い合わせ】 島根県立石見美術館

〒698-0022	島根県益田市有明町 5-15	電話 0856-31-1860 (代表)
担当: 学芸課	廣田理紗	Mail: hirota-risa@pref.shimane.lg.jp
担当: 広報課	田原維子	Mail: tabara-yuiko@grandtoit.jp
〒107-0062	東京都港区南青山5-18-10	電話 03-5774-6866
担当: 広報	奥田きく	Mail: kiku@cosmicwonder.com

コズミックワンダー